

4

新技術で区民サービスの質を向上 みなと新技術チャレンジ提案制度 採択プロジェクト決定

令和6年11月20日 港区長定例記者発表



みなと新技術チャレンジ提案制度

区の行政課題を解決する新技術を活用したプロジェクトを募集し、採択されたプロジェクトを実証実験として実施

募集期間 令和6年8月23日～9月27日
実証実験 令和6年12月～令和7年3月
区が補助する額 300万円/件(上限)

官民が連携し、新技術を活用して区民サービスの質の向上を目指します。

新技術の例

ドローン、メタバース、生成AI、ロボット、ブロックチェーン など

応募数 22件



審査の結果、**5件のプロジェクトが決定!**



評価の視点

- ・活用する新技術の適正
- ・実用化までのロードマップ
- ・課題解決の実現性、効果
- ・実証実験の詳細 など

採択プロジェクト

11月20日(水曜)午後3時15分から5社との協定締結式を行います



事業者	プロジェクト概要	技術分野
株式会社ハミングバード	震災等被災時の台場地域や高層建物屋上へのドローンによる緊急物資輸送	ドローン
株式会社NTT DXパートナー	生成AIを活用したAIスリープトレーナーによる睡眠サポート	AI
株式会社ポケット・クエリーズ	ロボットを用いた災害時遠隔トリアージシステムの実証実験	ロボット
インジェンタ株式会社	損害検知の画像解析における実績技術を活用したインフラ外観検査AI支援	AI
株式会社ジオクリエイティブ	地域防災力を向上させるバーチャル避難訓練とAIサイン検証	AI・VR

